

伊台地区

人口:6,166人(高齢化率31.8%)
世帯数:2,693世帯

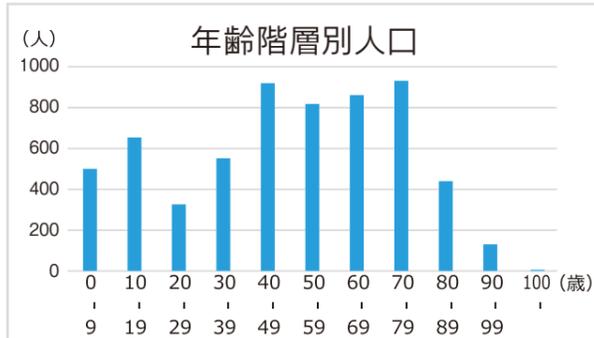


【地区の特色】

伊台地区は、松山市の北東に位置する標高約150mの盆地である。今でもたくさんの自然が残っており、野菜や果樹等の生産が盛んである。また「薄墨桜(うすずみざくら)」のある西法寺、本村天神社等数多くの史跡がある。市内からも近いため、松山市のベッドタウン的性格を持っており、地区外からの転入も多い。



薄墨桜



【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	地区の弱み	地域が抱える福祉課題
<ul style="list-style-type: none"> 古い歴史を持った地域と新興地域とが融合した活動ができている Uターン家族が多い 環境に恵まれており、住みやすいと感じている 自主防災組織があり、防災への意識が強い ゴミ出しに困っている人を地域の人々が助けるなど、地域の人間関係がよい アップダウンが多くウォーキングに適した地形 ・犯罪が少ない 新しく道ができて便利になった 自治会ごとに子ども会が活発に活動している 	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通機関の運行が少ない ・店舗、医療機関が少ない 土砂災害の危険箇所が多い 鳥獣害問題(イノシシ、サルが増えている) 上下水道が自己管理 小野、北条方面へのアクセスが便利になった反面、交通量が増加し、朝の通勤時に混みあう 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の割合が高い地域である 独居高齢者の孤立 公共交通機関が少ない(本数、運行時間) 店舗が少なく、買い物に不便を感じている 各種団体役員の後継者不足

伊台地区社会福祉協議会

構成団体	地区民協・公民館・分館・小学校・中学校・社会福祉法人・地域代表者会 消防団・中央農協・自治会・駐在所・高齢クラブ・PTA・まちづくり協議会
主な取り組み	活動内容
サロン活動の支援	いきいきサロン5ヶ所と地域交流サロン1ヶ所の活動が充実し、サロン同士の繋がりが深まるように支援を継続して行っています。
ふれあい交流会	毎年、小学校と高齢者がスポーツやそうめん流し、ピザ作りの交流会を通じて親睦を深めています。
各種団体との連携	避難所開設時の支援や地域行事への参加協力など、地区内の各種団体と連携し活動の強化を図っています。

買い物弱者等支援事業 (毎月1回日曜日)

交通の不便解消の為、福祉工房いだい清風園(障がい者支援施設)と協働で毎月第2もしくは第3日曜日に高齢者・障がい者等を対象に、買い物支援を行っています。清風園のバスを活用し、市内のスーパーで買い物をしたり昼食をとるなど、参加者同士の交流にも繋がっています。



<地区社協が目指すもの>

「楽しく、笑顔のある町、安らぎと思いやりのある町」を目指して、まちづくり協議会、公民館などその他関係機関と協力しながら、薄墨桜祭り、校区大運動会、盆踊り大会、秋祭りなどを通じて、地区住民との交流を深めています。

さらに、サロン活動を通じて高齢者の介護予防に努めたり、地区の高齢者・障がい者の支援を目的に、買い物弱者等支援事業を福祉施設と協働で実施するなど、各種福祉サービスを通じて地域の福祉促進に努め、住み良いまちづくりを目指しています。

地区の状況	■地区民協		■町内会・自治会・区長会等	
	民生委員 主任児童委員	11名 2名	13団体	2クラブ
■まち協の設立	平成29年度	■子ども会	0団体	
		■自主防災組織	12組織	

地区外からの転入の多い地域ではしばしば住民同士の軋轢が問題化することがありますが、それらを乗り越えて社会資源を共有する環境が作られています。このような関係性が作られているからこそ、自主防災組織が機能し、ゴミ出しなどでの助け合いが自然と取り込まれる土壌が定着したといえるでしょう。サロン活動や地域内の各種団体、地区内の福祉事業所との連携も活発に行われており、ふれあい交流会では多世代の交流がにぎやかに取り込まれています。地域内の様々な人や組織・団体がつながり助け合う姿を子どもたちが目にする事は、地域への愛着心を育てる貴重な機会となっており、将来の地域の担い手となることが期待されています。



